

佐賀県育成会だより

～知的障がい者のしあわせ～

第54号 令和元年11月15日発行

この機関紙は“赤い羽根共同募金”の配分金を受けて刊行しています。

寄付者の皆様ありがとうございました。



今年8月28日の豪雨により、命を落とされた方には心よりご冥福をお祈りいたしますとともに、ご家族様には謹んでお悔やみ申し上げます。床上浸水、床下浸水、土砂災害、道路の冠水、損壊により甚大な被害が発生いたしました。被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く、元の生活に戻れますようお祈り申し上げます。

今年も、全国各地でこれまでに経験したことのない風水害に見舞われる事象が頻発しています。明日は我が身と考え、減災・防災について今一度考える機会としたいと思います。

第61回障がい児（者）の教育・福祉・就労研修佐賀県大会 令和元年7月21日（日） 痉の博記念堂 有田町



令和になって最初の障がい児（者）の教育・福祉・就労研修佐賀県大会が、痙の博記念堂で開催しました。当日は、県東部における豪雨のため参加できない方々がありましたが、足元の悪い中約490名の方に、ご参加いただき盛会のうち開催することができました。



あすなろ太鼓によるウェルカムコンサートでお客様をお迎えしました。主題「だれもがお互いの人格と個性を尊重しあえる共生社会の実現」、大会スローガン「みんなで知ろう、語ろう、広めよう障害の特性」として開催しました。参加者の皆様、大会関係者諸団体様、支援者の皆様、ご協力ありがとうございました。

～県大会受賞者のみなさん～

【感謝状】

有限会社エトワール・ホリエ 代表取締役
佐賀県立金立特別支援学校
唐津市立浜玉中学校
佐賀県立唐津特別支援学校
鹿島市立浜小学校
佐賀県立大和特別支援学校
くろかみ学園児童発達支援センター
くろかみ学園
めぐみ園

おめでとうございます。

【表彰状】

| | | |
|---------|-----------------------|---------|
| 堀江あさ子 様 | からつ学園保護者会会長 | 小松 正男 様 |
| 木下ゆかり 様 | 大町町手をつなぐ親の会 | 古賀 克彦 様 |
| 藤田 美雪 様 | 佐賀県手をつなぐ育成会監事 | 西岡 正一 様 |
| 北園 礼子 様 | 佐賀県手をつなぐ育成会監事 | 久住 満 様 |
| 中島 孝子 様 | 佐賀県手をつなぐ育成会グループホーム世話人 | 山下カツ子 様 |
| 石松哉壽子 様 | | |
| 高森 智子 様 | | |
| 福田亜紀子 様 | | |
| 野中 雅哉 様 | | |



【本人表彰状】

有限会社エトワール・ホリエ

柴田 次郎 様



～ 障害者福祉の現状と未来 育成会の役割～

野澤 和弘氏

静岡県出身、1983年毎日新聞社入社、厚生労働省担当、薬害エイズ取材班、児童虐待取材班、障害者虐待取材班キャップなど歴任し、2009年4月から論説委員。社会保障審議会障害者部会委員、内閣府障害者政策委員会委員。

著書：『障害者のリアル×東大生のリアル』（ぶどう社）、『わかりやすさの本質』（生活人新書／NHK出版）、『なぜ人は虐待するのか』（Sプランニング）など多数。

共著：『福祉を食う～虐待される障害者たち』（毎日新聞社）、『もう施設には帰らない』『殺さないで～児童虐待という犯罪』（いずれも中央法規）など多数。



野澤和弘氏

～ 啓発寸劇 広島県手をつなぐ育成会 あび隊～

あび隊は、広島県手をつなぐ育成会の会員自からが、疑似体験を通して知的障害者の困難さの理解を広める活動をしています。

「あび王国」では「あび・あび」としか言えない架空の国を想定し、お互いの意思が伝わらない体験（自分が伝えたいことを上手に言えない）をすることで相手を思いやる心の大切さ、障害を正しく理解していただくこと、を目的に広島県はもとより全国各地で啓発運動を行っています。



あび王国女王

～ 本人分科会 仲間との語り合い 自己紹介・私が伝えたいこと～



発表者：江頭 宏美様（鹿島市手をつなぐ育成会）

発表者：島田 愛子様（有田町手をつなぐ育成会）

発表者：小林 宏彰様（いまりの里）

発表者：江頭 弘美様（まごころ授産所）

助言者：川崎 貴代先生（伊万里特別支援学校）

本人分科会では4名の方に、自分のことや日頃思っている事等を発表していただきました。発表者の一人の方が「一日も休まず15年間働いている。」と発表され助言者の川崎先生が「すごいな～」と、感心されておられました。会場の皆さんから発表者へ「趣味は？」

「何ですか？」等の質問がありました。「音楽を聴いたり、料理をする。」と答えられていました。

社会体験バス旅行

令和元年9月7日（土）・8日（日）

行先：熊本・九重・湯布院

参加者：83名

【1日目】阿蘇ファームランド→猿まわし劇場
→九重・牧ノ戸峠→九重牧の戸温泉（泊）



【2日目】九州電力八丁原地熱発電所
→湯布院散策



本年度も会員様限定の社会体験バス旅行を実施しました。雨が心配でしたが、晴れて気持ちのいい旅となりました。

猿まわし劇場では、猿が芸をするたびに歓喜の声が上がり、楽しまれていきました。夕食時は、自己紹介や仕事について色々なことを話して楽しい時間を過ごしました。「また、来年も続けて欲しい！」という声をいただきました。

佐賀県事業所協議会のご紹介



社会福祉法人 レインボーハウス福祉会



★障害福祉サービス事業所 レインボーハウス★



利用者:41名(定員30名) 職員:16名(令和元年 9月現在)

作業時間:10:00～16:00

「障害を持っていても、皆と同じように働きたい」という利用者の方々の願いのもと、みんなで力を合わせて、お菓子作りや内職作業、廃品回収等をして、楽しく一生懸命働いています。利用者の方々同士、とても仲良しです。

製造作業で作った洋菓子(クッキー等)は、さまざまなところ(佐賀市役所や一部の特別支援学校等)で販売をさせていただいたり、お店の店頭に置かせていただいている。



また、働くばかりではなく、月に1～2回、余暇活動として讃美歌をうたう会、ミニスポーツ会、カラオケ、ボウリング、お出掛けツアー等をしています。



1989年(平成元年)3月、日本ルーテル佐賀教会の敷地の中に障害を持った人たちの働く場として誕生し、それ以来30年、多くの困難をみんな一丸となって乗り越え、現在に至ります。



【お問い合わせ】
〒840-0054
佐賀県佐賀市水ヶ江2丁目3-15
TEL/FAX: 0952-24-1437
E-mail : nanairo@rainbowhouse.or.jp
H P: <http://rainbowhouse.or.jp/>

★グループホーム にじのいえ★



入居者：10名 職員（お世話人含む）：8名

2019年4月1日より、新たに開設しました。初めて、親元を離れて過ごす利用者の方々も多く、少し緊張した雰囲気でしたが、今では、少しずつホームでの生活に慣れてこられ、みんな和気あいあい、笑顔の中で楽しく生活しています。



【お問い合わせ】

〒840-0051

佐賀県佐賀市田代2丁目4番5号

TEL: 0952-97-7315

FAX : 0952-97-7316

E-mail : niji@rainbowhouse.or.jp



今後の予定

| | | | |
|-----|---------------------|-----------------------------------------------------------------------|----------------|
| 11月 | 23日(土・祝) ～24日(日) | 第6回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会熊本大会 併催：第59回九州地区手をつなぐ育成会熊本大会 九州地区事業所協議会九州大会 | 熊本城ホール 熊本県 |
| 12月 | 1日(日) | 障害者の主張大会 | アバンセ 佐賀市 |
| | 1日(日) | えがおの会 社会体験交流会 | マリンワールド海の中道 |
| 1月 | 12日(日) | 育成会グループホームボウリング大会&親睦会 | ラウンドワン・レストランパリ |
| 2月 | 未定 | 事業所協議会ボウリング大会 | ボウルアーガス |
| | 未定 | 九州地区手をつなぐ育成会連絡協議会 | 熊本県 |
| 3月 | 未定 | 正会員代表・事務局長会議 | 東京(予定) |

10月1日 東佐賀ホームオープン
入居者募集

定員4名(男性) 空き部屋2

- | | |
|--------|-------|
| 共有室 | 個室 |
| ・テレビ | ・エアコン |
| ・洗濯機 | ・照明器具 |
| ・冷蔵庫 | ・カーテン |
| ・電子レンジ | |



見学希望の方、連絡お待ちしております。

連絡先 佐賀県手をつなぐ育成会

☎0952-29-7342



～めぐみ園家族会 講演会案内～
「ダウン症候群の高齢化にともなう医療的
ケアと日常活動能力(QOL)改善のとりくみ」
講師：近藤 達郎先生

みさか園総合発達医療福祉センター むつみの家 診療部長
長崎大学医学部 臨床教授
染色体障害児・者を支える会(バンビの会)会長
～★～★～★～★～★～★～★～★～★～★～★～★～★～★～★

日 時：令和2年1月24日(金) 14:00～16:00

場 所：めぐみ園 創作活動室
佐賀市東与賀大字飯盛1584

参加費：無料

高齢化にともなう医療的なケアや日常活動能力低下障害を持つ人たちや家族の支援と研究をされている近藤先生に来て頂けることになりました。ダウン症ケアをめぐって最前線のお話しが聞けると思います。

多くのご参加お待ちしております。

連絡先：めぐみ園 ☎0952-34-7722

主 催：めぐみ園家族会

知的障がい・発達障がい
ダウン症・てんかんのある方のための保険

あんしん保険

少額定期健康総合保険(傷害別型)2016年創設

病気やケガでの入院



最高日額1万円

虐待・差別・逮捕に対する対応



弁護士費用補償

誤って物を壊してしまう…

個人賠償責任補償
最高5億円※(総合生活保険(個人賠償責任補償))
引受保険会社:東京海上日動火災保険株式会社せんちの
こども傷害保険東京海上日動の
個人賠償責任補償付

特別賃貸保付傷害保険(2016年創設)

日常生活でケガをすることが多い…



入院・通院を日額保障



弁護士がサポート

当事者同士での
解決が難しい…

示談交渉サービス付き

特別支援教育を
必要とされている方の
ための保険

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。 詳しい資料のご請求・お問合せは下記までお気軽にどうぞ

<代理店>

Dr.ほけん (担当:平澤)

TEL 0952-34-1115

〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島3丁目6番9号

[2017年12月作成 17-T08668]
・ぜんち共済株式会社

ZENCHI 関東財務局長(少額短期保険)第14号

〒101-0032 東京都千代田区岩本町三丁目5番8号岩本町シティプラザビル5F

コールセンター

ぜんち共済

0120-322-150

検索

http://www.z-kyosai.com/

